



# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和5年11月29日  
第20号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」  
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます  
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## 先生方も学び続けています

本校では、「生きて働く国語の力の育成～『読めた』『使えた』が自覚できる単元構想と授業づくり～」をテーマに掲げ、教員一人一人の授業力向上に励んでいます。

そして、11月14日（火）は、会津教育事務所の荒川指導主事に指導助言をいただく機会として、町教委の皆様、「磐梯の教育」運営委員の皆様、町内幼小中の先生方にもご参加いただき、第5学年の授業研究会を開催しました。

伝記『やなせたかしーアンパンマンの勇氣』を読み進めてきた子どもたちは、やなせさんが死の直前までアンパンマンを描き続けた理由を探ろうと一生懸命に調べ、話し合いました。4人の学び合う姿のすばらしさや、デジタル教科書を各自が使いこなしている様子に、参観者から驚きの声上がるほどでした。

授業後の事後研究会は、各教員が思ったことを付箋に記しながらグループ協議を行い、最後に指導助言をいただきました。金田教諭の板書の工夫等にたくさんのお褒めの言葉をいただきました。そして、今後に向けてのたくさんのご示唆もいただくことができました。とても充実した研究会となり、これを機にさらに子どもたちのために授業力向上に励んでいきたいという思いを強くもつことができました。



## 研究の成果を発表



二小教職員の共同研究が令和4年度の福島県教職員研究論文で入選を受賞し、今年度の福島県教育研究発表会の発表校となりました。

発表はオンライン形式で、11月22日（水）に行われました。研修主任の小林教諭がプレゼンテーション資料を基に25分間説明し、その後質疑応答の時間が設けられるという構成です。

国語科の研究としていろいろ提案する旨の案内を出していただきましたので、当日は県内のたくさんの先生方に視聴していただくことができました。小林教諭も、実践を通して積み重ねてきたことを、丁寧に発表することができました。たくさんの感想や質問もいただきましたので、これを励みにさらに研究を深めていきたいと思えます。

## なわとびタイムが始まりました



校内マラソン記録会が終わり、これからのシーズンの体力づくりの取組として、なわとびタイムが始まりました。

まずは個人の技を磨き、その後、学年ごとに分かれて長縄の8の字跳びを行います。

長縄は、福島県教育委員会主催の「長なわとびコンテスト」にエントリーしています。昨年度は当時の1年生が県で第1位、5年生が第2位というすばらしい結果を残し、大きな自信となりました。今年度も、どの学年も気合が入っており、すでに二つの学年が県ランキングトップに立っています。他校との競い合いは1月末日まで続きますが、

大切なのは自チームのこれまでの記録を更新していくことです。これからみんなで励まし合いながら、力を合わせてがんばっていく姿がたくさん見られそうで楽しみです。

## 11月も体験活動が充実

11月も各学年で校外学習にたくさん出かけ、充実した学びにつなげることができました。紙面の都合上、詳細についてご紹介することはできませんが、お忙しい中ご対応くださった皆様に心より感謝申し上げます。



## 町長さんに受賞報告



先にご紹介しておりました福島県「家庭の日」作品コンクールの表彰式が、17日（金）に、県文化センターで行われました。その後町役場に行って町長さん・教育長さんに受賞を報告してきました。改めましておめでとうございます！

## 12月のおもな予定とめあて

### 〈12月のおもな予定〉

- 4日（月）校外学習（2年：児童館、子ども館）
- 5日（火）校外学習（4年：用水路）
- 6日（水）～8日（金）短縮5校時 個別懇談
- 11日（月）全校朝の会 議会見学（6年）
- 14日（木）地区子ども会
- 22日（金）第2学期終業式

### 〈12月のめあて〉

- ◎ 二学期のまとめをしよう
  - 「あいさつ・そろえる・あったかことば」をふりかえろう。
  - 苦手な学習に力を入れよう。
  - 学校をきれいにしよう。

